

弥富市地球温暖化対策実行計画（事務事業編）
 の中間評価と今後の方向性について

【概要】

平成31年（2019年）に策定された弥富市地球温暖化対策実行計画・事務事業編（やとみ・エコオフィスプラン）は平成25年（2013年）度を基準に2030年までに温室効果ガス40%削減を目標に弥富市として取り組む施策を明らかにし継続して取り組んでいる。

令和6年（2024年）度が中間年であることから中間評価を実施し、最新の調査年度（令和5年度）における二酸化炭素排出量は3,766t-CO₂となり、平成25年（基準年）の排出量4,493t-CO₂と比較して727 t-CO₂、16.2%の減少となった。主な背景としては、クールビズの実施や設備の更新・修繕による電気や都市ガスの使用量の削減、公共施設へのLEDの導入が進んでいることが挙げられる。

他方、国は令和3年10月22日、地球温暖化対策計画を閣議決定し2030年度において、温室効果ガスの削減目標を、46%削減（2013年比）を目指すこと、さらに50%の高みに向けて挑戦を続けることを表明した。これに併せて、弥富市においても削減目標の見直しを行い、市役所全体で施策をより一層取り組んでいく。

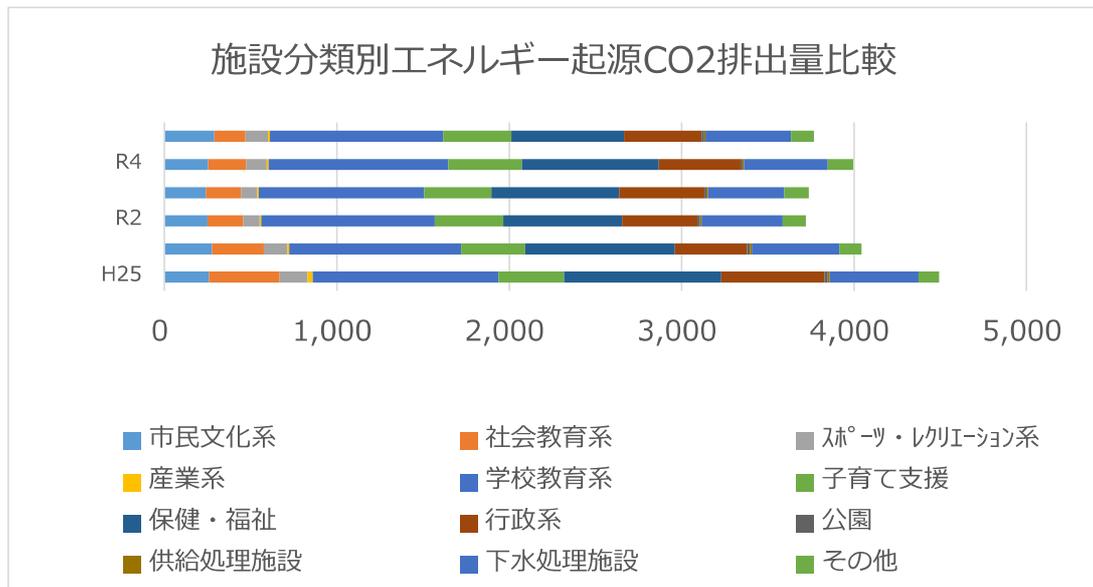
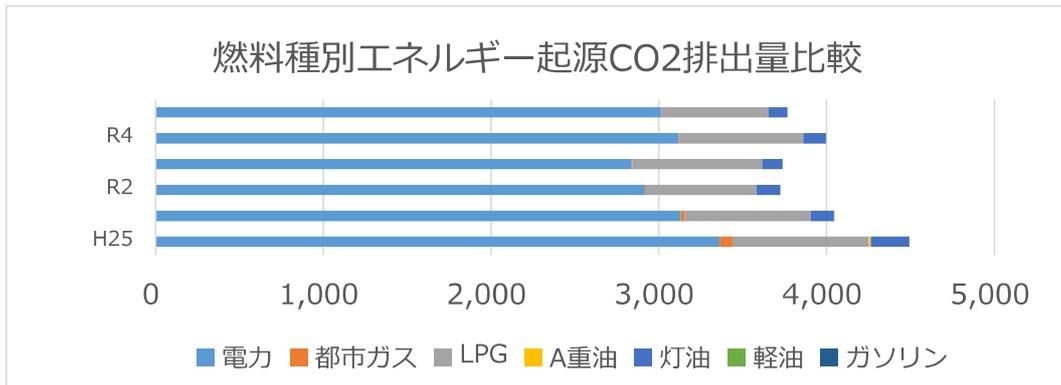
1. これまでの取り組みについて

【令和元年度から令和5年度の取り組み】

【燃料種別エネルギー起源CO ₂ 排出量】						
自動計算	t-CO ₂ /年					
	H25	R1	R2	R3	R4	R5
電力	3,362.7	3,128.9	2,916.3	2,837.7	3,119.3	3,013.1
都市ガス	74.8	22.0	5.5	3.3	1.4	0.5
LPG	813.3	754.6	659.4	774.7	738.6	640.2
A重油	11.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
灯油	229.2	138.1	138.7	121.0	135.5	110.4
軽油	0.6	0.3	0.3	0.0	0.0	0.0
ガソリン	0.4	0.2	0.5	0.3	0.7	2.1
計	4,492.7	4,044.1	3,720.7	3,737.1	3,995.4	3,766.3

【施設分類別エネルギー起源CO2排出量】						
自動計算	t-CO2/年					
	H25	R1	R2	R3	R4	R5
市民文化系	260.3	275.0	249.2	240.9	252.5	288.4
社会教育系	408.9	301.2	207.2	203.8	221.6	181.3
スポーツ・レクリエーション系	162.2	137.4	95.6	92.5	119.2	130.4
産業系	27.9	10.3	9.9	9.8	10.6	11.0
学校教育系	1,078.1	997.8	1,006.6	959.0	1,043.4	1,004.4
子育て支援	379.5	371.3	397.9	391.0	426.0	396.9
保健・福祉	913.4	866.9	688.8	739.6	794.7	653.5
行政系	597.6	418.1	435.7	494.7	471.9	450.3
公園	19.4	16.8	15.4	13.5	13.8	13.0
供給処理施設	11.3	11.0	9.0	7.8	8.6	8.0
下水処理施設	516.1	509.6	472.3	443.7	485.3	497.0
その他	118.0	128.3	133.3	140.9	147.7	132.0
計	4,492.7	4,044.1	3,720.7	3,737.1	3,995.4	3,766.3

※令和2年度は、10カ月で除し、12か月を乗じた値



基準年度(平成25年)から比較し、段階的ではあるが二酸化炭素排出量は減少している。令和2年、3年は新型コロナウイルスのまん延防止から各施設の使用を中止する期間があったことから、大幅に排出量が減少した。

今後も施設の統廃合及び施設のLED化の推進の観点から公共施設からのCO2排出量は減少すると考えられる。

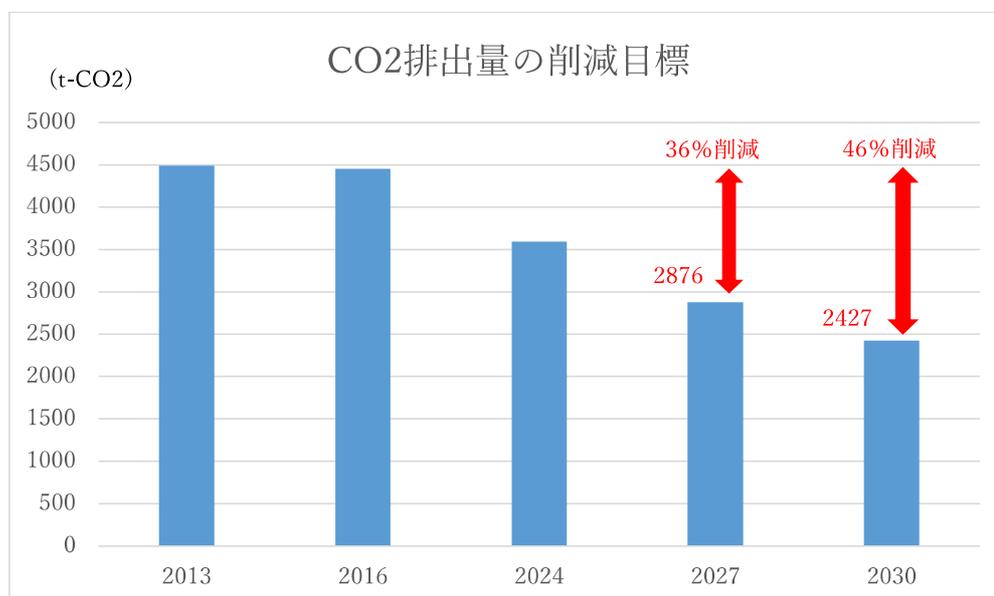
2. 今後の取り組みについて

【CO₂排出量の削減】

現在のCO₂排出量の削減目標



今後のCO₂排出量の削減目標



【CH4、N2O、HFC の削減目標】

国の「地方温暖化対策計画」における 2030 年度のメタン（CH4）、一酸化二窒素（N2O）、ハイドロフルオロカーボン（HFC）の削減目標の変更に合わせ、当市においても国と同等の削減が実現できるようにします。

メタン（CH4）	: 17%の削減
一酸化二窒素（N2O）	: 6.1%の削減
ハイドロフルオロカーボン（HFC）	: 25.1%の削減

【主な取り組み内容】

これまでと同様、〈設備機器の更新〉〈施設の統廃合・ZEB化〉〈再生可能エネルギー等の導入〉〈施設・設備の運用改善〉の取り組みを中心に、各課と連携を図りながら温室効果ガス削減を進めます。

取り組み内容については「弥富市エコオフィス推進委員会」（委員長：副市長、委員：各部長、事務局：市民生活部環境課）の中で PDCA サイクルを繰り返しながら継続し同時に各課員に啓発を図りながら、取り組みの継続を図っていきます。